



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本瓦斯株式会社

コード番号 8174 URL <http://www.nichigas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 眞治

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 中山 雄樹

TEL 03-3553-1281

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	26,603	△1.1	2,602	2.5	2,497	1.6	1,284	8.9
23年3月期第1四半期	26,902	7.7	2,537	△24.1	2,458	△23.8	1,180	△14.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,456百万円 (4.9%) 23年3月期第1四半期 1,388百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	32.62	—
23年3月期第1四半期	29.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	108,548	36,059	22.5
23年3月期	111,390	34,947	20.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 24,407百万円 23年3月期 23,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,000	6.1	1,700	1.1	1,500	0.1	610	0.4	15.42
通期	111,000	6.6	7,200	10.8	6,900	13.3	2,800	20.5	70.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	44,961,525 株	23年3月期	44,961,525 株
24年3月期1Q	5,575,812 株	23年3月期	5,575,787 株
24年3月期1Q	39,385,726 株	23年3月期1Q	39,386,208 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 需要家戸数等の推移	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

エネルギー業界におきましては、東日本大震災による原発事故に起因する電力の供給懸念により、エネルギー供給源の多様化と一層の規制緩和が求められる中、ガス体エネルギーの高度高質運用の推進がますます重要となり、業界環境は大きな変革期を迎えております。

このような環境変化に対応するため、当社グループは、直売分野での競争コスト創出を目途とする、抜本的な経営の効率化に取り組み、保安の確保と安定供給を前提とした顧客サービスの向上と顧客基盤の拡充に総力を挙げてまいりました。

また、規制緩和が進む海外において、当社のノウハウを活かしビジネスチャンスの拡大をはかるとともに、外国企業との連携により得られる知見や情報を今後の当社グループの経営に活用するため、オーストラリアの電力・ガス小売会社オーストラリアン・パワー&ガスへの資本参加とアメリカの電力小売会社エントラストエナジーの転換社債の引受けをいたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間末の当社グループのお客様数は前連結会計年度末に比べ10千戸増の946千戸となりましたが、震災後の消費者マインド冷え込みの影響を受け業務用のガス販売量が減少したこと等により、連結売上高は266億3百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

一方、利益面につきましては、原料価格は前年同期に比べ高く推移いたしました。前期から運用を開始した新物流システムによる物流コストの削減に加え、業務全般に及ぶ抜本的改革によりコスト全体の削減に努めました結果、営業利益は26億2百万円（前年同期比2.5%増）、経常利益は24億9千7百万円（同1.6%増）、第1四半期純利益は12億8千4百万円（同8.9%増）となりました。

なお、当社グループの売上高及び利益面におきましては、性質上季節的変動が著しいガス事業の占めるウェイトが高いために、下期に偏る傾向にあります。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の概況は次のとおりであります。

[LPガス事業]

LPガス事業におきましては、民生用ガスの販売量はお客様の増加に伴い堅調に推移いたしました。業務用ガスの大幅な需要減により、ガスの総販売量は前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は141億7千6百万円と前年同期に比べ2億8千2百万円（前年同期比2.0%減）の減収となりました。

[都市ガス事業]

当社の都市ガス子会社4社で構成される当事業におきましては、天然ガスの販売価格は原料費調整制度により前年同期に比べ高く推移いたしました。ガス販売量は、LPガス事業と同様の要因で前年同期に比べ減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は124億2千7百万円と前年同期に比べ1千6百万円（前年同期比0.1%減）の減収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ28億4千1百万円減少し、1,085億4千8百万円となりました。これは主に、季節的要因により現金及び預金と受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものです。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ39億5千4百万円減少し、724億8千8百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少と返済が進んだことにより借入金が増加したこと等によるものです。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ11億1千2百万円増加し、360億5千9百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等によるものです。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.6ポイント向上し、22.5%となりました。

④連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、9億1千万円減少し80億3千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益24億9千万円、減価償却費20億9千1百万円等の収入要因が、仕入債務の減少額26億6千4百万円等の支出要因に相殺され22億7百万円（前年同期に比べ7千6百万円収入が減少）の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出14億6百万円、投資有価証券の取得による支出8億9千2百万円等により22億7千4百万円（前年同期に比べ6千2百万円支出が減少）の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の純減少額4億5千9百万円、配当金の支払額2億5千4百万円等により8億4千3百万円（前年同期に比べ7億6千3百万円支出が減少）の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年度については、当社グループは引続き、顧客基盤の拡充によるガス販売高の伸張及びガス機器の普及・拡大に注力し、平成22年度に対し売上高は6.6%増の1,110億円になる見通しです。

比較的価格が安定的で中近東に依存しない天然ガスに切り替えるための熱量変更費用や顧客基盤の拡充に伴う経費等が増加しますが、お客様数の増加等により、営業利益は10.8%増の72億円、経常利益は13.3%増の69億円、当期純利益は20.5%増の28億円となる見通しです。

なお、平成23年4月28日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,955	8,049
受取手形及び売掛金	10,340	9,049
商品及び製品	4,841	4,463
仕掛品	25	27
原材料及び貯蔵品	81	115
繰延税金資産	802	667
その他	479	639
貸倒引当金	△175	△170
流動資産合計	25,350	22,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,861	7,726
機械装置及び運搬具(純額)	39,803	38,884
工具、器具及び備品(純額)	440	419
土地	20,061	20,061
リース資産(純額)	618	640
建設仮勘定	665	873
有形固定資産合計	69,450	68,605
無形固定資産		
のれん	6,706	6,530
その他	634	609
無形固定資産合計	7,341	7,139
投資その他の資産		
投資有価証券	3,413	4,393
その他	5,928	5,778
貸倒引当金	△785	△785
投資その他の資産合計	8,556	9,386
固定資産合計	85,347	85,131
繰延資産	692	575
資産合計	111,390	108,548

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,694	10,029
短期借入金	12,224	12,818
未払法人税等	1,949	897
賞与引当金	384	520
その他	3,575	3,739
流動負債合計	30,828	28,005
固定負債		
長期借入金	40,661	39,608
退職給付引当金	2,065	2,064
役員退職慰労引当金	1,040	897
ガスホルダー修繕引当金	264	279
その他	1,582	1,633
固定負債合計	45,614	44,483
負債合計	76,443	72,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	4,386	4,386
利益剰余金	21,366	22,396
自己株式	△7,527	△7,527
株主資本合計	23,225	24,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97	151
その他の包括利益累計額合計	97	151
少数株主持分	11,624	11,652
純資産合計	34,947	36,059
負債純資産合計	111,390	108,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	26,902	26,603
売上原価	14,961	14,933
売上総利益	11,940	11,669
販売費及び一般管理費	9,403	9,067
営業利益	2,537	2,602
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	42	40
不動産賃貸料	11	10
持分法による投資利益	1	2
その他	72	31
営業外収益合計	128	87
営業外費用		
支払利息	206	192
その他	0	0
営業外費用合計	207	192
経常利益	2,458	2,497
特別利益		
固定資産売却益	3	3
その他	0	—
特別利益合計	3	3
特別損失		
固定資産除却損	2	10
その他	0	—
特別損失合計	2	10
税金等調整前四半期純利益	2,459	2,490
法人税、住民税及び事業税	644	821
法人税等調整額	312	264
法人税等合計	956	1,086
少数株主損益調整前四半期純利益	1,502	1,403
少数株主利益	322	118
四半期純利益	1,180	1,284

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,502	1,403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114	52
その他の包括利益合計	△114	52
四半期包括利益	1,388	1,456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,069	1,338
少数株主に係る四半期包括利益	318	117

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,459	2,490
減価償却費	2,035	2,091
繰延資産償却額	229	117
のれん償却額	208	193
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△4
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10	△1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△128	△142
受取利息及び受取配当金	△43	△41
支払利息	206	192
持分法による投資損益(△は益)	△1	△2
有形固定資産除却損	2	10
売上債権の増減額(△は増加)	2,372	1,290
たな卸資産の増減額(△は増加)	270	341
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,444	△2,664
未払消費税等の増減額(△は減少)	50	57
前受金の増減額(△は減少)	25	13
確定拠出年金移行時未払金の増減額(△は減少)	△13	△18
その他	△460	281
小計	3,781	4,203
利息及び配当金の受取額	43	41
利息の支払額	△212	△187
法人税等の支払額	△1,327	△1,850
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,284	2,207
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,317	△1,406
有形固定資産の売却による収入	40	50
のれんの取得による支出	△16	△16
投資有価証券の取得による支出	—	△892
貸付けによる支出	△7	△7
貸付金の回収による収入	8	8
その他	△43	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,336	△2,274

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	4,050	2,940
長期借入金の返済による支出	△5,286	△3,399
自己株式の増減額(△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△253	△254
少数株主への配当金の支払額	△92	△89
その他	△24	△40
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,607	△843
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,659	△910
現金及び現金同等物の期首残高	10,614	8,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,954	8,030

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループは販売を主として行っており、報告セグメントごとに生産規模及び受注実績を金額あるいは数量で示すことは行っておりません。当社グループの売上高及び利益面におきましては、性質上季節的変動が著しいガス事業の占めるウェイトが高いために、下期に偏る傾向にあります。

1) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメント別に示すと、次のとおりであります。

報告セグメント別販売実績

報告セグメント	当第1四半期連結累計期間 (23. 4. 1～23. 6. 30)	前第1四半期連結累計期間 (22. 4. 1～22. 6. 30)
L P ガス事業(百万円)	14, 176	14, 458
都市ガス事業(百万円)	12, 427	12, 443
合計(百万円)	26, 603	26, 902

2) L P ガス事業の販売実績

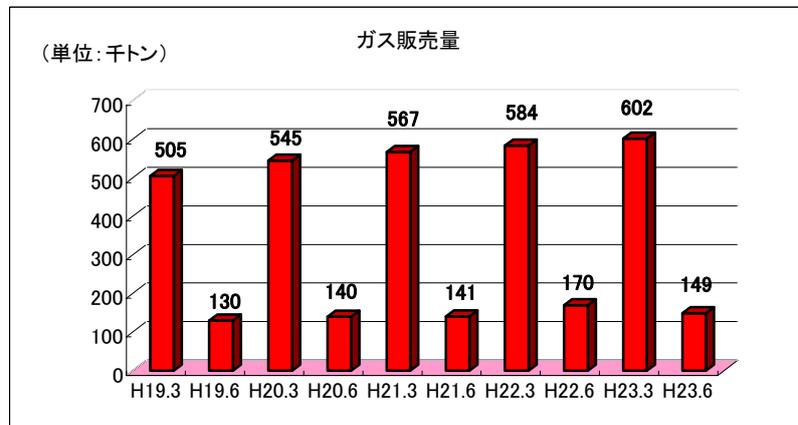
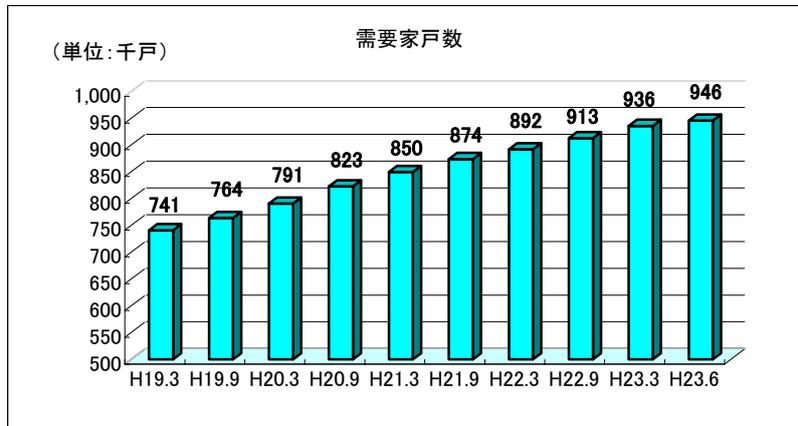
区分	当第1四半期連結累計期間 (23. 4. 1～23. 6. 30)	前第1四半期連結累計期間 (22. 4. 1～22. 6. 30)
ガス(百万円)	11, 084	11, 404
機器、受注工事他(百万円)	3, 091	3, 054
合計(百万円)	14, 176	14, 458

3) 都市ガス事業の販売実績

区分	当第1四半期連結累計期間 (23. 4. 1～23. 6. 30)	前第1四半期連結累計期間 (22. 4. 1～22. 6. 30)
ガス(百万円)	10, 490	10, 652
機器、受注工事他(百万円)	1, 937	1, 790
合計(百万円)	12, 427	12, 443

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引高は相殺消去しております。



(注) ガス販売量には、都市ガス事業における都市ガス(LNG)販売量をLPG販売量(千トン)にカロリー換算して含めております。